



第4章

計画の基本理念と目指す姿



1節 基本理念

県政の運営指針である「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」の推進方針等との整合性を図り、「誰もが生きがいを持って生活できる地域社会の実現」を基本理念とします。

2節 目指す姿

1 目指す姿・基本目標

- ・ 本県の人口減少は、全国最大のペースで進行しており、平成29年4月には、戦後初めて人口が100万人を割り込みました。
- ・ 一方、高齢化率は年々増加し続けており、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、団塊の世代が全て75歳以上になる2025年（平成37年）には、約4割の方が高齢者となり、特に75歳以上の後期高齢者は、人口の2割を超えると予測されています。
- ・ 高齢化率の増加に伴って、介護を必要とする人や認知症の人の増加が見込まれる反面、介護人材の不足や地域力の低下などの課題が顕在化しています。
- ・ このため、本計画では、基本理念である「誰もが生きがいを持って生活できる地域社会の実現」に向け、本県が目指す姿と基本目標を次のとおり定めます。

目 指 す 姿	高齢者が健康で地域の中で地域の中で頼りにされる社会。	基 本 目 標	① 高齢者の健康増進と生きがいづくりの推進
	高齢者の自立支援や、重度化防止に取り組む社会		② 地域包括ケアシステムの深化・推進
	介護をしている家族への支援が充実し「介護離職ゼロ」が実現している社会		③ 介護保険サービスの基盤強化と人材の確保
	高齢者・障害者・子ども等が互いに支え合い、助け合う、地域共生社会		④ 地域共生社会の実現
	超高齢社会になっても快適で安全な生活を送ることができる社会		⑤ 2025年を見据えた超高齢社会への対応

2 基本政策・重点事項

基本理念・基本目標の実現に向け、次のとおり基本政策及び重点事項を定めます。

■基本政策1 介護予防の推進

- ・ 行政、団体、自治会等による自立支援、介護予防・重度化防止の推進
- ・ ボランティアなどの社会貢献や健康増進等に関する機会・情報の提供

■基本政策2 住み慣れた地域で暮らし、皆が支え合う社会づくりの推進

- ・ 地域包括ケアシステムの理念に基づく地域共生社会の実現
- ・ 介護に取り組む家族等への支援の充実

■基本政策3 介護サービスの基盤強化と質の向上の推進

- ・ 介護離職者ゼロに向けた、介護をしながら仕事を続けることができるサービス基盤の整備
- ・ 地域密着型サービス施設等の整備及び開設の支援
- ・ 介護人材の確保

■基本政策4 医療・介護・福祉の連携の推進

- ・ 医療計画等との整合性の確保
- ・ 医療と介護の「協議の場」等を活用した連携の推進
- ・ 療養病床からの受け皿整備

■基本政策5 認知症の充実強化

- ・ 認知症疾患医療センターと関係機関との連携体制の強化支援
- ・ 認知症サポーターの活動範囲の拡大

基本理念

誰もが生きがいを持って生活できる地域社会の実現

基本目標 1

高齢者の健康増進と
生きがいづくりの推進

健康寿命日本一への挑戦
社会参加の促進
健康維持と介護予防の推進

基本目標 2

地域包括ケアシステムの
深化・推進

認知症施策の充実強化
在宅医療・介護連携の推進
地域包括支援センター機能充実への支援
高齢者の住まいの充実

基本目標 3

介護保険サービスの
基盤強化と人材の確保

介護サービスの充実強化
地域密着型サービス施設等の整備及び開設の支援
介護人材の育成と確保
介護サービス情報の公表制度の推進
介護給付適正化の推進

基本目標 4

地域共生社会の実現

住み慣れた地域で暮らし、互いに支え合う社会づくりの推進

基本目標 5

2025年を見据えた
超高齢社会への対応

2025年の秋田県
認知症高齢者等の見守り体制の整備
快適で安全な生活を支える多様な高齢者施策の推進